

(公社) 沖縄県建築士会まちづくり委員会企画「建築文化サロン2025」

近代建築の鉄筋コンクリート劣化対策

沖縄県建築士会まちづくり委員会では、ヘリテージマネージャーの養成講座やスキルアップ講座を行い、沖縄県の建築文化の向上に取り組んでいます。2020年からは東京理科大学今本研究室と内在塩分を含む塩害建築物の調査研究のお手伝いと、その調査内容の勉強会やワークショップによる実証実験を続け、戦後の鉄筋コンクリート造の保全を目指してきました。

これまで今帰仁村中央公民館（象設計集団）で調査研究してきた報告と、国立西洋美術館（コルビュジェ）で使用了表面含浸材（コンクリート打放し質感を変えずに保全する）の物性とそのメカニズムについて詳しく学ぶ勉強会を開催します。

2025年 **7月24日** (木) 19:30～20:30 まちづくり委員会終了後

会 場 : オンライン開催 Zoomミーティング

<https://us06web.zoom.us/j/89074294507?pwd=nYauvI5lc1FNbuflmtDr1nrb27OBXZ.1>

* 当日まちづくり委員会に出席の委員はそのまま会場で視聴できます

参加費 : 無料

日 程 :

19:30 根路銘安史（アトリエ ネロ）

「水に着目した内在塩分を含む建築物の
維持保全に関する基礎的研究」

20:00 花房賢治（シーカ・ジャパン株式会社）

「表面含浸材のメカニズムと効果」



問合せ先 : (公社) 沖縄県建築士会

E-mail : shikai@ryucom.ne.jp

主 催 : (公社) 沖縄県建築士会まちづくり委員会

